

# 学生ので地域資源を 探して・活かそう！

地域の活性化のためには、地域の資源を活かすことが重要です。学生が地域資源の発掘や開発に関わることで、地域で生きる人材の養成に役立ちます。また、学生の若い活力を吹き込むことで、新たな事業展開の可能性が生まれます。本公開講座では、講演やパネル・ディスカッションだけでなく、学生による地域資源の発掘と実践発表を通じて、地域の活性化について考えたいと思います。



## 学生と地域資源としての文化・景観

11月15日 土  
14:00-17:00

会場：常葉大学水落校舎

※地図は裏面参照

文化や景観は重要な地域資源です。オランダのアムステルダムを参考に、住民がどのように世界文化遺産を承継していくのか、その仕組み作りを考えます。また、文化や景観といった地域資源を活用するためには、アクセスのための情報が不可欠です。オープンデータを活用した情報発信を考えてみましょう。

### 公開講座とパネルディスカッション

#### 1. 「地域活性化と税のインセンティブ オランダの文化保護政策を例として」 通訳あり

シグリッド・ヘメルス

(オランダ エラスムス大学法学部 教授)

※本招へいは、独立行政法人日本学術振興会・外国人招へい研究者事業（短期）によるものです。

#### 3. 「静岡の地域資源とアクセシビリティ： オープンデータの活用」

大石 康晴

(しずおかオープンデータ推進協議会 事務局長、

Open Data しずおか、aalt inc. 代表)

#### 2. 「世界文化遺産・三保と富士山の文化的価値 熱海市伊豆山及び房総半島からみて」

鈴木 佐

(千葉県 県土整備部用地課)

#### パネル・ディスカッション

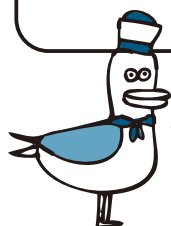
長谷川 孝 (横浜市政策局 担当理事) /

関川 清明 (御伝鷹まちづくり株式会社) /

石川 裕之 (静岡市総務局 行政管理部情報管理課) /

大石 康晴 / 渋谷 恵 (常葉大学教育学部 教授)

司会 柴 由花 (常葉大学法学部 准教授)



申込み不要  
入場無料！

★詳細はホームページにて：<http://fujinokuni-consortium.or.jp/> /  
ふじのくに地域・大学コンソーシアム：tel 054-249-1818  
主催：静岡県、一般社団法人ふじのくに地域・大学コンソーシアム  
共催：常葉大学法学部 地域法政策研究・実践センター

第3回

学生と地域資源としての

文化・景観

### 関連企画 1

シンポジウム  
「自転車をまちづくりに活かす  
オープンデータを視野に入れて」

11月15日(土) 17:30-19:30

会場：常葉大学水落校舎 (申込み不要・無料)



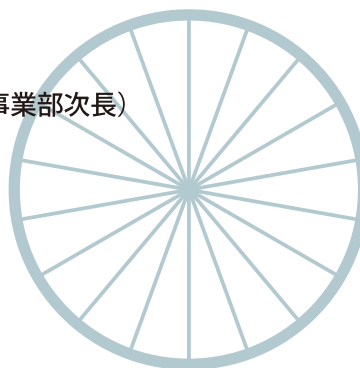
長谷川 孝 (横浜市政策局 担当理事)

村井 裕 (しずおかモビリティ研究会)

神保 正彦 ((株)シマノ バイシクルコンポーネンツ事業部次長)

静岡市役所交通政策課

ファシリテーター 柴由花 (常葉大学法学部 准教授)



### 関連企画 2

「自転車で地域資源を探そう」  
第1回 シズオカ散走プロジェクトを開催します。

11月16日(日) 散走 9:30-14:00  
フォーラム 14:30-16:30

静岡は自転車のまち。自転車散走+静岡サイクルトレインで、地域資源を探しにでかけましょう。散走終了後には、常葉大学水落校舎で(株)シマノのご協力をいただき、散走フォーラムを開催します。フォーラムのみの参加も可能です。

(雨天の場合は、常葉大学水落校舎でフォーラムのみ開催)

定員：20名 (申し込み先着順)

費用：2500円程度 (昼食・保険料・運賃を含む)

集合：鷹匠公園 解散：常葉大学水落校舎

申込み先：wbs08751@mail.wbs.ne.jp

主催：しずおかモビリティ研究会

共催：常葉大学、静岡市、静岡市観光自転車ネットワーク協議会

後援：公益財団法人静岡観光コンベンション協会、(株)シマノ LIFE CREATION SPACE OVE

常葉大学水落校舎：静岡市葵区水落町1-30  
静鉄バス JR静岡駅より5・6番のりば全路線「水落町」下車、徒歩1分  
JR「静岡駅」より徒歩15分・静岡鉄道「新静岡駅」より徒歩10分

